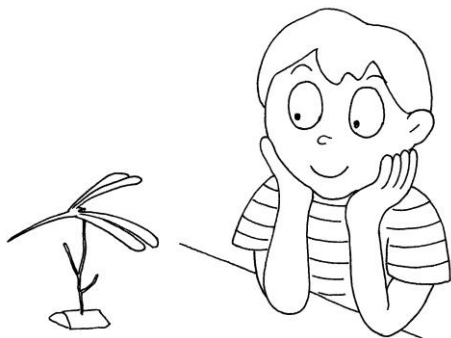


バランスとんぼを作ろう

和歌山市立こども科学館



デパートや道の駅などで、竹や木でつくった“バランスとんぼ”を販売しているのをみたことはありませんか？

近くを通ると、空気の流^いれでゆらゆらと動いて、ながめているだけで癒^いされます。

今回は、このバランスとんぼを作ってみましょう。…といっても竹や木でつくるのではなく、紙で作るバランスとんぼ作りに挑戦してみましょう。

【材料】

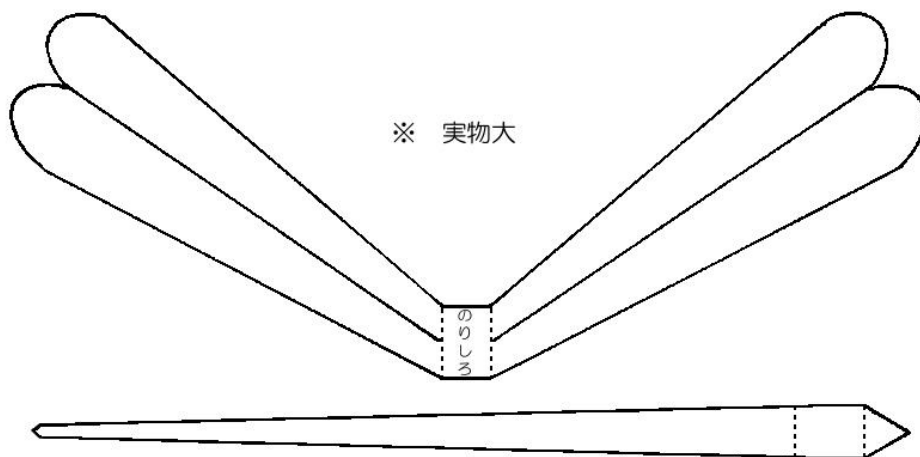
バランスとんぼを印刷した厚紙、はさみ、のり（セメダインC）、色鉛筆

【作り方】

- ① はさみで、はねと胴体を切りぬきます。
- ② はさみで、はねとはねの間を切り、4枚のはねにします。
- ③ のり（セメダインC）で胴体とはねをはり合せます。（はねが下にくるようにします。）

【バランスのとり方】

- ① はねをすこし下におります。
- ② 口先を少しずつ下へおりながら指の先にのるよう調節します。
口元のおりまげ方で前後のバランスが変わります。
口元は再び開かないよう、のり（セメダインC）で固めるとよい。
- ③ 左右のバランスが取れない場合は、はねのおりまげを左右で調節します。それでもだめな時は、はねの先をすこしずつ切ろう。
- ④ 色鉛筆で とんぼ にいろいろなもようを描こう。



※ ケント紙などに、のりで貼って切ってください。
直接コピーしても OK です。

【参考文献】

福岡県青少年科学館
資料室

【型紙】 「ものづくりハンドブック No.4」（仮説社）より引用